



目次

序 説……………一

著作権法の歴史……………九

第一章 著作権の対象

〔基礎編〕

一 著作権と工業所有権……………一九

(一) 工業所有権の保護に関するパリ条約……………一九

(二) 著作権と特許……………二〇

(三) 著作権と商標・不正競争……………二三

(四) 著作権と意匠……………二三

(五) 著作権と営業秘密……………二四

二 著作権と独占禁止法……………二五

(一) 独占禁止法と著作権との関係……………二五

(二) 強制許諾制度……………二七

(三) 国際著作権契約の届出……………二六

三 国際著作権契約……………二九

(一) 著作権保護の属地主義……………二九

(二) 国際著作権契約の形態……………三〇

(三) 音楽著作権団体間の国際契約……………三三

〔応用編〕

1 コンピューター・プログラムの著作権の保護……………三三

第二章 著作物

〔基礎編〕

一 著作物の意義……………三七

二 著作権法により保護される著作物……………三〇

(一) 小説、脚本、論文、講演その他言語の著作物……………三〇

(二) 音楽の著作物……………三二

(三) 舞踊または無言劇の著作物……………三三

(四) 絵画、版画、彫刻その他の美術著作物……………四
 (五) 建築の著作物……………四
 (六) 地図または学術的な性質を有する図面、図表、模型その他の図形の著作物……………四
 (七) 映画の著作物……………四
 (八) 写真の著作物……………四
 (九) 条約上の著作物の例示……………五
 (一〇) 二次的著作物……………五
 (一一) 編集著作物……………五
 三 著作権法により保護されない著作物
 — 著作権法の適用範囲……………五
 (一) 序説……………五
 (二) 著作権法により保護されない著作物……………五
 1 著作権法六条の規定によるもの……………五
 2 著作権法七条・八条・九条の規定によるもの……………六
 3 著作権法一〇条二項の規定によるもの……………六
 4 著作権法一三条の規定によるもの……………六

〔応用編〕

2 著作物の定義と保護の範囲……………五
 3 アイデアの保護……………五
 4 題号の著作権……………五
 5 手紙、日記……………六
 6 採譜・記譜……………六
 7 人形劇、象の曲芸……………六
 8 翻案の基準……………六
 9 科学者の発見の保護……………六
 10 劇場の舞台面……………六
 11 応用美術……………七
 12 名画の複製……………七
 13 オリジナル・マーク……………七
 14 外国人の建築物……………七
 15 類人猿の著作物……………七
 16 編図の基準……………七
 17 映画の著作物とテレビジョン……………七
 18 ニュース映画……………七
 19 ビデオ・カセット……………七
 20 C・M……………七
 21 ニュース写真……………七
 22 コンピューター・プログラム……………七
 23 要約と著作権……………七
 24 キャラクター……………七
 25 著作物の具体的例示……………七
 26 著作物についての国内判例……………七
 27 著作物についての外国判例……………七
 28 版面の保護……………七
 29 タイプ・フェース……………七
 30 自由に翻訳し出版できる外国の作品……………七
 31 特派員記事の編集出版の是非……………七
 32 国公立大学の大学改革案の編集出版の是非……………七
 33 雑報と時事の報道の差異……………七

第二章 著作者と著作権者

〔基礎編〕

一 著作者……………九

(一) 著作者の意義……………二六

(二) 著作者の推定……………二六

(三) 特殊の著作者……………二六

1 共同著作者……………二六

2 結合著作物の著作者……………二六

3 法人等の著作名義の著作物の著作者……………二六

4 映画著作物の著作者……………二七

二 著作権者……………二七

(一) 原則……………二七

(二) 例外(その一)……………二七

1 承継取得……………二七

2 原始取得……………二七

(三) 例外(その二)……………二七

三 著作者と著作権者の関係……………二七

〔応用編〕

34 歌謡曲の著作者……………一〇一 35 監修者の地位……………一〇三 36代

作……………一〇三 37 挿絵の著作権者……………一〇四 38 映画監督の地位

……………一〇五

第四章 著作者の権利の内容

〔基礎編〕

一通則……………一〇七

二 著作(財産)権……………一〇九

(一) 複製権……………一一

(二) 上演権および演奏権……………一一四

(三) 放送権、有線放送権……………一二六

(四) 口述権……………一二九

(五) 展示権……………一二九

(六) 上映権および頒布権……………一三三

(七) 翻訳権、翻案権等……………一三三

(八) 二次的著作物の利用に関する原著作者の権利……………一三七

(九) 著作権の行使……………一三六

三 著作者人格権……………一三〇

(一) 総説	100	53 ホテルの有料テレビ	142
(二) 性質	103	54 街頭放送	142
(三) 内容	103	55 外国放送の利用	142
1 総説	103	56 FMのレコーディング	142
2 公表権	103	57 FMの店内利用	142
3 氏名表示権	103	58 講演の保護と原稿	142
4 同一性保持権	103	59 肖像写真	142
5 その他	103	60 美術の複製物と放送	142
(四) 著作者の死後における人格的利益の法的保護	103	61 映画音楽の使用料	142
〔応用編〕		62 劇映画と原作	142
(一) 著作(財産)権	103	63 CF	142
39 旧法と新法による著作権の内容の差異	103	64 映画の頒布権	142
義と表示の方法	103	65 文芸著作物の使用料	142
41 著作物の利用契約の規定	103	66 委託作品の所有権	142
42 音楽の出版とレコード化	103	67 絵画の模写	142
43 美術著作物の複製	103	68 小説と挿画	142
44 美術の著作権と所有権	103	69 二次的著作物と原作者	142
45 コンピューターと著作権	103	70 映画の再映画化	142
46 写真複製と内部的利用	103	71 写真と画	142
47 著作物利用の制度	103	72 翻案の創作性有無の限界	142
48 翻訳一〇年留保と上演権	103	73 映画化と放送権	142
49 著作物の非営利的利用	103	74 音楽のひょう窃の基準	142
50 興行者の責任	103	75 著作権不詳	142
51 音楽の使用料	103	76 委託作品	142
52 オルゴール	103	77 共同著作物の日米関係	142
		78 編集著作物の基準	142
		79 編集著作物の利用	142
		80 複製と数量	142
		81 建築物と絵はがき	142
		82 句 碑	142
		83 下 図	142
		84 作中の人物の利用	142
		85 家元の振り付け	142
		86 映画の上映と放送	142
		87 詩と曲	142
		88 普及版	142
		89 外国のオペラ	142
(二) 著作人格権	103		
90 著作物の同一性保持権	103		
91 建築物の同一性保持権	103		
92 出版社による表記の統一	103		
93 原著作者の同一性保持権	103		
94 劇映画の同一性保持権	103		

第五章 著作権の制限

〔基礎編〕

一 序 説 一七〇

二 著作権の制限 一七〇

(一) 私的使用のための複製 一七〇

(二) 図書館等における複製 一七三

(三) 引用等 一七五

(四) 教科用図書等への掲載 一七五

(五) 学校教育番組の放送 一七九

(六) 学校その他の教育機関による授業過程における使用のための複製 一八〇

(七) 試験問題等のための複製 一八〇

(八) 点字による複製等 一八二

(九) 営利を目的としない上演等 一八三

(一〇) 時事問題に関する論説の転載等 一八三

(一) 政治上の演説等の利用 一八四

(二) 時事の事件の報道のための利用 一八五

(三) 裁判手続等における複製 一八五

(四) 翻訳、翻案等による利用 一八六

(五) 放送事業者による一時的固定 一八七

(六) 美術の著作物等の原作品の所有者による展示と、公開の美術の著作物等の利用 一八八

(七) 美術の著作物等の展示に伴う複製 一九〇

(八) 出所の明示 一九〇

(九) レコードの利用 一九〇

(一〇) 三 裁定による著作物の利用 一九一

〔応用編〕

95 私的使用——放送された音楽の録音：一九三 96 私的使用——講義の録音：一九四 97 複写機による複製：一九四

98 高校図書館での複製：一九四 99 文化祭で歌集を配ることの可否：一九五 100 外国書の複製：一九六 101 図書館での複製費用の徴収：一九六

102 無断利用禁止の表示のある著作物からの引用：一九六 103 引用の程度：一九七 104 引用の

正確さ……一七 105 著作者不明著作物からの引用……一六
 106 小説中への引用……一九 107 カレンダーへの俳句や和歌
 の掲載……一九 108 教科書への著作物掲載料……一九 109 授
 業のための複製……一九 110 研修会のための著作物の複製
 ……二〇 111 新聞・雑誌に掲載された署名入り論説の複製
 ……二〇 112 政治上の演説等の公開・非公開の区別……二〇
 113 著作物の報道……二一 114 裁判手続のためにする著作物
 の複製……二一 115 外国の新聞論説を翻訳要約しての発行
 ……二三 116 絵や彫刻の所有者と複製権……二三

第六章 著作権の保護期間

〔基礎編〕

一 総説……………二五

二 一般的原则……………二六

三 公表起算の著作物……………二六

（一） 総説……………二六

（二） 無名・変名著作物……………二六

（三） 団体名義の著作物……………二六

（四） 映画の著作物……………二六

（五） 写真の著作物……………三〇

四 翻訳権……………三〇

五 その他……………三一

（一） 継続的刊行物の公表起算……………三一

（二） 計算の方法……………三三

（三） 相互主義……………三三

（四） 戦時加算……………三三

〔応用編〕

117 著作権の保護期間の新法と旧法の比較……三三 118 保護
 期間の暫定的延長の恩恵を受けない著作物……三三 119 編
 曲著作物の使用料……三四 120 映画著作物の保護期間……三五
 121 翻訳権の一〇年留保……三六

第七章 登録

〔基礎編〕

一 登録の意義……………三七

二 登録の種類……………三八

- (一) 実名の登録……………三六
- (二) 第一発行年月日等の登録……………三〇
- (三) 著作権の登録……………三三
- (四) 著作隣接権の登録……………三三
- 三 登録の手續等……………三四

〔応用編〕

122 代作と実名登録……………三七
 123 共同著作物の実名登録……………三七

第八章 出版

〔基礎編〕

- 一 出版の意義……………三九
- 二 出版を目的とする著作権者・出版者間の契約の種類……………三〇
- (一) 著作(財産)権譲渡契約……………三〇
- (二) 複製権譲渡契約……………三〇
- (三) 出版許諾契約……………三〇

- (四) 出版権設定契約……………三〇
- 三 出版契約の意義および範囲……………三三
- (一) 意義……………三三
- 1 学 説……………三三
- 2 実務上の取扱い……………三三

(二) 出版許諾契約と出版権設定契約……………三三

- 1 出版許諾契約……………三三
- 2 出版権設定契約……………三三
- 3 両者の関係……………三四

四 出版契約の成立……………三三

(一) 出版許諾契約の成立……………三三

- 1 主観的要件……………三三
- 2 客観的要件……………三三
- (二) 出版権設定契約の成立……………三三
- 五 出版契約の効力……………三三
- (一) 出版許諾契約の効力……………三三
- 1 著作権者の義務……………三三

2 出版者の義務……………二四〇

(一) 出版権設定契約の効力……………二四二

1 出版権——出版権者の権利……………二四二

2 出版権者の義務……………二四二

3 著作権者の権利……………二四三

4 著作権者の義務……………二四四

六 出版契約の終了……………二四四

(一) 出版許諾契約の終了……………二四四

(二) 出版権設定契約の終了……………二四五

〔応用編〕

124 出版を目的とする著作物利用の方法——その種類と差

異……………二四七 125 出版権によつて拘束される著作物の範囲

……………二四七 126 検印の意義および方法……………二五〇 127 印 税……………二五〇

128 校 正……………二五三 129 ©表示の記載の仕方……………二五三 130 著作

物の二次使用……………二五五 131 出版権の譲渡……………二五五

第九章 著作権の相続・譲渡・

質入れ

〔基礎編〕

一 著作権の移転性……………二五九

二 著作権の相続……………二六〇

三 著作権の譲渡……………二六三

四 著作権の質入れ……………二六五

〔応用編〕

132 旧法と新法との著作権の譲渡の異同……………二六七 133 専属歌

手の歌唱と著作権法の問題……………二六七 134 放送出演と著作隣

接権……………二六七 135 献呈された曲の著作権……………二六八 136 肖像画

の著作権……………二六八 137 画の所有者のする展示……………二六八 138 代

筆と著作権……………二六九

第一〇章 著作隣接権

〔基礎編〕

一 隣接権条約と著作権法の規定……………二二

二 実演家の保護……………二二

(一) 実演および実演家……………二二

(二) 数人の実演家の共同実演……………二二

(三) 実演家の権利……………二二

1 実演の放送および伝達……………二二

2 実演の固定……………二二

3 実演家の人格権……………二二

(四) 実演家とレコード製作者、放送事業者および著作権者との関係……………二二

1 レコード製作者との関係……………二二

2 放送事業者との関係……………二二

3 著作権者との関係……………二二

三 レコード製作者の保護……………二二

(一) レコードおよびレコード製作者……………二二

(二) レコード製作者の権利……………二二

(三) 著作権者との関係……………二二

四 放送事業者の保護……………二二

(一) 放送および放送事業者……………二二

(二) 放送事業者の権利……………二二

五 商業用レコードの二次使用……………二二

(一) 隣接権条約のアプローチ……………二二

(二) 著作権法の規定……………二二

六 実演、レコードおよび放送の保護期間……………二二

七 権利侵害に対する救済と権利の制限……………二二

(一) 権利侵害に対する効済……………二二

(二) 隣接権の制限……………二二

〔応用編〕

139 隣接権条約における実演、レコードおよび放送の国際的保護…二二

140 レコードの海賊版…二二

141 レコードの二次使用…二二

第一章 著作権の侵害とその

救済・罰則

〔基礎編〕

一 著作権の侵害……………	三九	三 著作権侵害に対する法的救済の形態……………	三〇六
(一) 著作権の侵害とは……………	三九	(一) 警告……………	三〇六
1 「著作物」を利用する行為である……………	三九	(二) あつせんの申請……………	三〇七
2 他人の著作物を「利用する」行為である……………	三〇〇	(三) 民事調停の申立て……………	三〇七
3 「権原なくして」利用することである……………	三〇一	(四) 本案訴訟の提起……………	三〇七
二 著作権侵害に対する法的措置(著作 権侵害者の法的責任)……………	三〇三	(五) 仮差押え・仮処分申請……………	三〇七
(一) 民事上の措置……………	三〇三	(六) 証拠保全の申立て……………	三〇八
1 差止請求(権)……………	三〇三	(七) (刑事)告訴……………	三〇八
2 廃棄請求(権)……………	三〇三	四 著作権以外の権利の侵害……………	三〇八
3 損害賠償請求(権)……………	三〇三	(一) 権利侵害の実体……………	三〇八
4 不当利得償還請求(権)……………	三〇五	1 著作者人格権について……………	三〇八
(二) 刑事上の措置(罰則)……………	三〇五		

2	出版権について	三〇
3	著作隣接権について	三〇
五	著作権等の侵害行為とみなされる場合(法の擬制による侵害行為)	三一
(一)	著作者人格権の侵害行為とみなされる行為	三二
1	権利侵害となるべき行為により作成された物を輸入する行為	三二
2	権利侵害行為によって作成された物(1の輸入にかかる物を含む)を、情を知つて、頒布する行為	三三
3	著作者の名誉・声望を害する方法により、著作物を利用する行為	三三
(二)	著作権、出版権および著作隣接権の侵害行為とみなされる行為	三三
六	著作者人格権、出版権および著作隣接権の侵害に対する法的措置(侵害者の法的責任)	三三
(三)	著作者人格権の侵害に対する特有の法的措置	三三

1	名誉等回復措置請求(権)	三三
2	損害賠償請求(権)	三三
3	著作者の死後における人格的利益保護のための措置請求(権)	三三
七	著作者人格権、出版権および著作隣接権の侵害に対する法的救済の形態	三四

〔応用編〕

142	盗作と著作権侵害	三四
143	公序良俗違反の文書・図画と差止請求権	三五
144	他人の手紙等の公表行為と著作権侵害	三五
145	民話をもとにした著作物と権利侵害	三五
146	他人に資料等を提供し、指図して作らせた著作物の利用と権利侵害	三六
147	二重に出版権を設定した場合と権利侵害	三七
148	示談金と損害賠償請求権の放棄	三七
149	著作権侵害と損害賠償額	三七
150	権利侵害訴訟の管轄裁判所	三八
151	仮処分、仮差押え、証拠保全の管轄裁判所	三八

第二章 旧法から新法への移行に伴う問題

〔基礎編〕

- 一 経過措置……………三九
- (一) 適用範囲……………三九
- (二) 保護期間……………三三
- (三) 録音物による演奏……………三四
- (四) その他の経過措置……………三五
- 二 関係法律の整理……………三七
- (一) 連合国著作権特例法の一部改正……………三七
- (二) 万国著作権条約特例法の改正……………三六

〔応用編〕

- 152 翻訳権の存続期間……………三元
- 158 著作権隣接権の保護のもとに移した実演……………三一

第三章 仲介業務

〔基礎編〕

- 一 総説……………三三
- (一) 仲介業務の意義……………三三
- (二) 仲介業務の機能……………三五
- (三) 仲介機関の概況……………三五
- 二 仲介業務の規制……………三六
- (一) 規制の趣旨……………三六
- (二) 仲介業務の規制とベルヌ条約……………三六
- (三) 規制の対象……………三七
- 1 著作物の範囲および著作権の種類……………三七
- 2 業務の態様……………三九
- (四) 規制の態様……………三九
- 1 業務実施の許可……………三九
- 2 使用料率等の認可……………三九

3 業務運営の監督……………三六

〔応用編〕

154 仲介業務と信託業法……………三七
155 社交場の音楽使用料……………三八

第一四章 著作権に関する主要な国際条約のあらまし

し

一 序説……………三三

二 ベルヌ条約……………三五

(一) 総論……………三五

(二) 各論……………三五

1 序……………三四

2 保護の原則……………三五

3 保護される著作物……………三五

4 応用美術の著作物……………三五

5 著作者人格権……………三六

6 保護期間……………三六

7 翻訳権……………三六

8 新聞および定期刊行物の記事の複製……………三六

9 引用および抜すい……………三六

10 上演権、演奏権等……………三六

11 放送権……………三五

12 朗読権……………三六

13 翻案権、編曲権等……………三七

14 録音権……………三七

15 映画化権、上映権等……………三六

16 その他……………三六

三 万国著作権条約……………三七

(一) 総論……………三七

(二) 各論……………三七

1 保護の原則……………三七

2 保護の条件——ベルヌ条約への架橋……………三五

3 保護期間……………三七

4 著作者の基本的権利……………三六

5 翻訳権……………三六

6 発行の意義とその作用……………三六

7	公有に属する著作物またはそれに関する権利と万国著作権条約七条……………	三六
8	万国著作権条約とベルヌ条約との関係……………	三六
9	ベルヌ条約、米州条約以外の条約ないし取り決めと万国著作権条約との関係……………	三九
10	万国著作権条約と附属議定書……………	三九
11	その他……………	三九

第一章 外国著作権法のあらまし

ま

一	イギリス著作権法……………	三五
(一)	イギリス著作権法略史……………	三五
(二)	一九五六年イギリス著作権法……………	三七
1	構成……………	三七
2	用語……………	三七
3	著作権法により保護をうける著作物……………	三九
4	著作権者……………	三九
5	著作権の存続期間……………	三九
6	著作権の内容……………	三九

7	著作権の一般的制限……………	四〇
8	蓄音機レコード、映画、放送……………	四〇
9	発行された版の著作権……………	四〇
10	著作権侵害とその救済……………	四〇
11	人格権の保護……………	四〇
12	実演家の保護……………	四〇
13	著作権の譲渡……………	四一
14	実演権審判所……………	四一
15	むすび……………	四二

二 アメリカ合衆国著作権法……………

(一)	一般的特色……………	四三
(二)	制定法著作権の取得……………	四三
1	著作権表示を付した発行……………	四三
2	発行しない著作物の登録……………	四四
3	合衆国内における製造……………	四四
(三)	排他的権利の範囲……………	四五
1	権利の束……………	四五
2	著作権の存続期間……………	四六
3	フェア・ユース……………	四七

4	強制使用許諾	四八
(四)	録音物の保護	四九
1	一九〇九年著作権法における録音物の地位	四九
2	録音物の無許諾複製の禁止	四〇
(五)	著作権侵害	四三
1	裁判管轄	四三
2	侵害訴訟を提起する要件	四三
3	侵害に対する救済	四三
(六)	著作権の譲渡とライセンス	四三
1	著作権不可分の原則	四三
2	著作権侵害訴訟	四三
3	著作権譲渡と著作権表示	四三
(七)	著作者人格権の保護	四四
1	州のコモン・ローにより保護の理由	四四
2	著作者表示権	四四
3	著作物の同一性保持権	四五
4	その他の権利	四五
(八)	国際関係	四六
1	外国人の地位	四六
2	万国著作権条約	四六
三	西ドイツ著作権法	四七
(一)	総説	四七
1	制定までの経過	四七
2	著作権法の構成と特色	四七
(二)	保護される著作物	四八
(三)	著作者	四八
(四)	著作権の内容	四九
1	総説	四九
2	著作者人格権	四九
3	利用権	四九
4	その他の権利	四九
(五)	著作権の変動	四九
1	著作権の譲渡	四九
2	利用権の付与	四九
3	著作権の相続	四九

(六) 著作権の制限……………	四〇
1 制限の態様……………	四〇
2 私的利用を目的とする音楽著作物のテ ープ録音……………	四〇
(七) 著作権の保護期間……………	四一
(八) 隣接保護権……………	四二
1 一定の出版物の保護……………	四二
2 写真の保護……………	四七
3 実演芸術家・レコード製造業者および 放送事業者の保護……………	四七
(九) 映画に関する特則……………	四七
(一〇) 権利侵害……………	四八
1 民事上の救済……………	四八
2 刑事上の制裁……………	四八
四 フランス著作権法……………	四九
(一) 序説……………	四九
(二) 著作権の権利……………	四九
1 著作権の発生……………	四九

2 著作物の種類……………	四〇
3 著作人……………	四一
4 著作権の保護期間……………	四一
(三) 著作権者の財産権の利用……………	四五
(四) 著作権の制限……………	四七
(五) 追及権……………	四八
(六) 興行契約および出版契約……………	四八
1 興行契約……………	四八
2 出版契約……………	四九
(七) 著作権の侵害とその救済……………	五一
(八) 実演家の保護……………	五一
付表……………	五一

事項索引

